

アコヤ避寒情報

R2-6号

令和2年3月19日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所
 養殖・環境研究課
 TEL 0599-53-0016
 FAX 0599-53-2225

◇黒潮、気温、水温

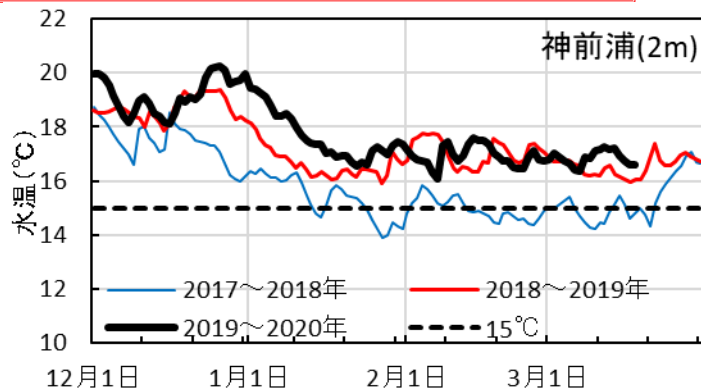
- ・黒潮流路:A型が継続しています。
- ・気温:この冬は記録的な暖冬でした。3月下旬の気温も、高めと予想されています。

水温は神前浦および英虞湾湾央では昨年と同程度で推移している一方、五ヶ所湾では昨年より高い値で推移しています。3か所とも平年値と比べるといまだ高めです。黒潮系暖水の流入は続いており、熊野灘沿岸域の水温は、依然として高温傾向です。12月1日～現時点(3月18日)の15℃を超える積算水温は、神前浦で299.5℃、五ヶ所湾で186.2℃、英虞湾で103.3℃であり、昨年より高く推移しています。

避寒漁場等の水温をICTブイで確認するなど、環境情報の把握に努めてください。

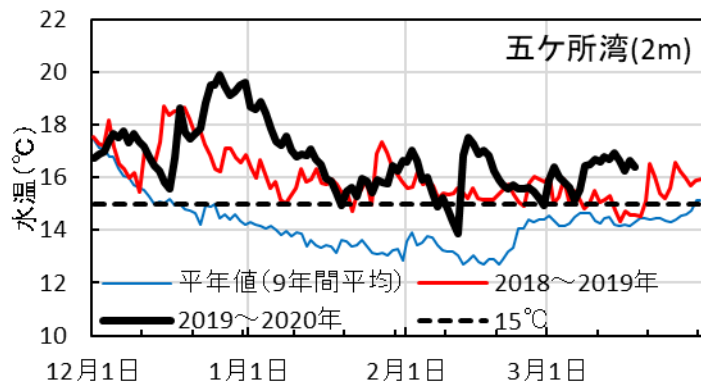
●神前浦

神前浦	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	130.5	113.9	60
1月	212.3	164.5	80
2月	266.1	222.1	90
3月	299.5(3/18まで)	270.1	110



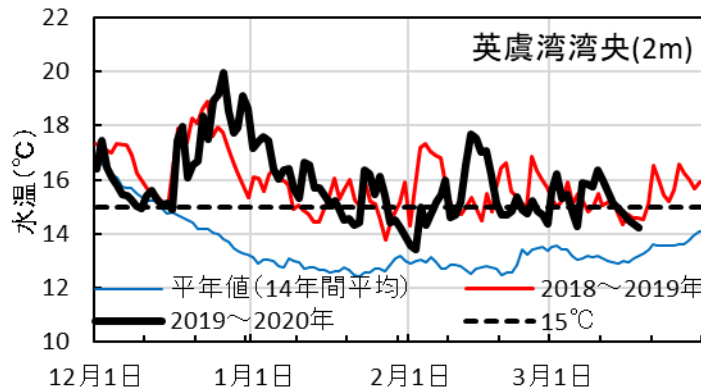
●五ヶ所湾

五ヶ所湾	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	86.8	58.5	60
1月	136.8	85.4	80
2月	163.5	94.1	90
3月	186.2(3/18まで)	110.9	110



●英虞湾

英虞湾湾央	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	55.3	55.1	60
1月	80.9	69.1	80
2月	95.3	91.6	90
3月	103.3(3/18まで)	104.9	110



●プランクトン(珪藻類)出現状況(2m層)

- ・英虞湾(ミキモト前、ミキモト観測):3月16日の観測では31細胞/mL
- ・アコヤガイの餌となるプランクトンは少ないです。

現在、水温は高く推移しており、アコヤガイの生理活動が活発な状態と考えられます。また、餌となるプランクトンが再び減少しているうえ、冬の間は少ない状態が継続していましたので、アコヤガイの栄養状態は悪くなっている可能性があります。今後も水温が高く推移すると予想されますので、飼育密度を下げるなど飼育管理に注意するとともに養殖漁場への移動時期についても検討してください。